

社長の経営哲学の構築にお役立ちする

税理士法人 優和

# 経営者への活きた言葉

TEL 0 3 - 3 4 5 5 - 6 6 6 6  
FAX 0 3 - 3 4 5 5 - 7 7 7 7

## 経営者への活きた言葉

### 地方に興味を持つIT系企業（新幹線の駅より空路へのアクセス）

1. 台湾TSMCの日本進出の理由は、経済安全保障を目的に日本政府が投資額の半分の補助をすることが大きい。熊本を選んだのは、豊富で清らかな地下水と、空港への近さが決め手だったという。最近では、国策半導体会社ラピダスでも自治体による誘致合戦が繰り広げられた。北海道千歳市に進出が決まったが、やはり水資源に恵まれ空港に近い。
2. 先日、地方進出企業の会合に参加した。各社の事業内容は多様だった。給与計算・経理事務のリモート代行、動画広告支援、Web集客コンサル、ドローン関連、EC支援、障害者を雇用するリモートワークなど、場所の制約が少ないIT系が大半だ。一つひとつの雇用者数や経済効果は大きくないが、成長の可能性を感じさせる企業も少なくなかった。
3. 「なぜ地方に進出するのか」と問うと、コストの安さが魅力だという。立地条件では新幹線の駅ではなく、空港へのアクセスが重要という意見もあった。リモート対応がメインではあるが、クライアントを訪問する場合、東京よりも海外だという。

(参考:「週刊東洋経済」2023年4月1日号)

## 経営者のための理念・哲学

### 人生を豊かにしてくれる基本

**大村 智（北里大学特別荣誉教授）**

1. 人生を豊かにしてくれる一番の基本は、『老子』の「知足者富」（足るを知る者は富む）の精神だと思います。満足することを知る者は心豊かに暮らすことができる。「あれも欲しい、これも欲しい」では人生は決して豊かにならない。どんな小さなことでも「恵まれている」「あり難い」と感じる心の習慣が、特にこれからの時代には求められるのではないのでしょうか。
2. あとは、孔子が説かれている「恕」の精神、自分がされたくないことは人にもしない思いやりの心です。もう一つ言えば、出逢いを大切にし、恩を忘れない「一期一会」。この三つを備えていけば、きっと人生は幸せなものになっていくはずです。

(参考:「致知」2023年6月号)

## 人事・労務について

### 日本企業の部長の年収はタイより低い

1. 「日本企業の部長の年収は、タイよりも低い」。そんな衝撃的な言葉が記されているのは、経済産業省が2022年5月に公表した報告書「未来人材ビジョン」だ。報告書によれば、米国やシンガポールの部長の年収は約3000万円、タイは約2000円に対し、日本の部長は1700万円程度にとどまる。
2. ただし、経産省が報告書に示した部長の年収は、海外の調査会社のデータを参照にしたものだ。調査に協力した日本企業は、グローバル展開を進め、海外の給与相場に関心が高い大企業中心である。実際の日本企業の部長の年収はもっと低い。厚生労働省の「賃金構造基本統計調査（21年）」によると、部長の平均年収は900万円だ。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2023年4月1日号)

## 古典に学ぶ

### 仏の教えに従え（空海）

1. どの眼鏡をかけて世界を見るかは、自分自身の持つ価値観によって決まります。別のいい方をすると、自分の価値観を通してしか、私たちは世の中を見られません。
2. では、空海はどのような視線で世界を見よといったのでしょうか。彼は、「仏の教えに従え」と説いています。そして、「そうすれば、すべての物事を肯定できる」と教えています。

(参考:名取芳彦監修「空海 道を照らす言葉」:河出書房新社)